

# 内丸地区将来ビジョン案

盛岡市市長公室長 古館和好



令和4年1月29日 内丸地区まちづくりシンポジウム

# ビジョン策定の目的

- 市や県の **社会経済活動の中心的役割** を担う内丸地区  
＜課題＞ **建物群の老朽化** や **官公庁の一部移転等**  
市では **少子高齢化** や **人口減少** が進行
- 市が持続可能なまちとなるためには  
時代が変化する中で **内丸地区のあり方** を検討する必要



**内丸地区のあるべき将来像**

**その実現に向けた取組の方向性**

ビジョンとして  
取りまとめるもの

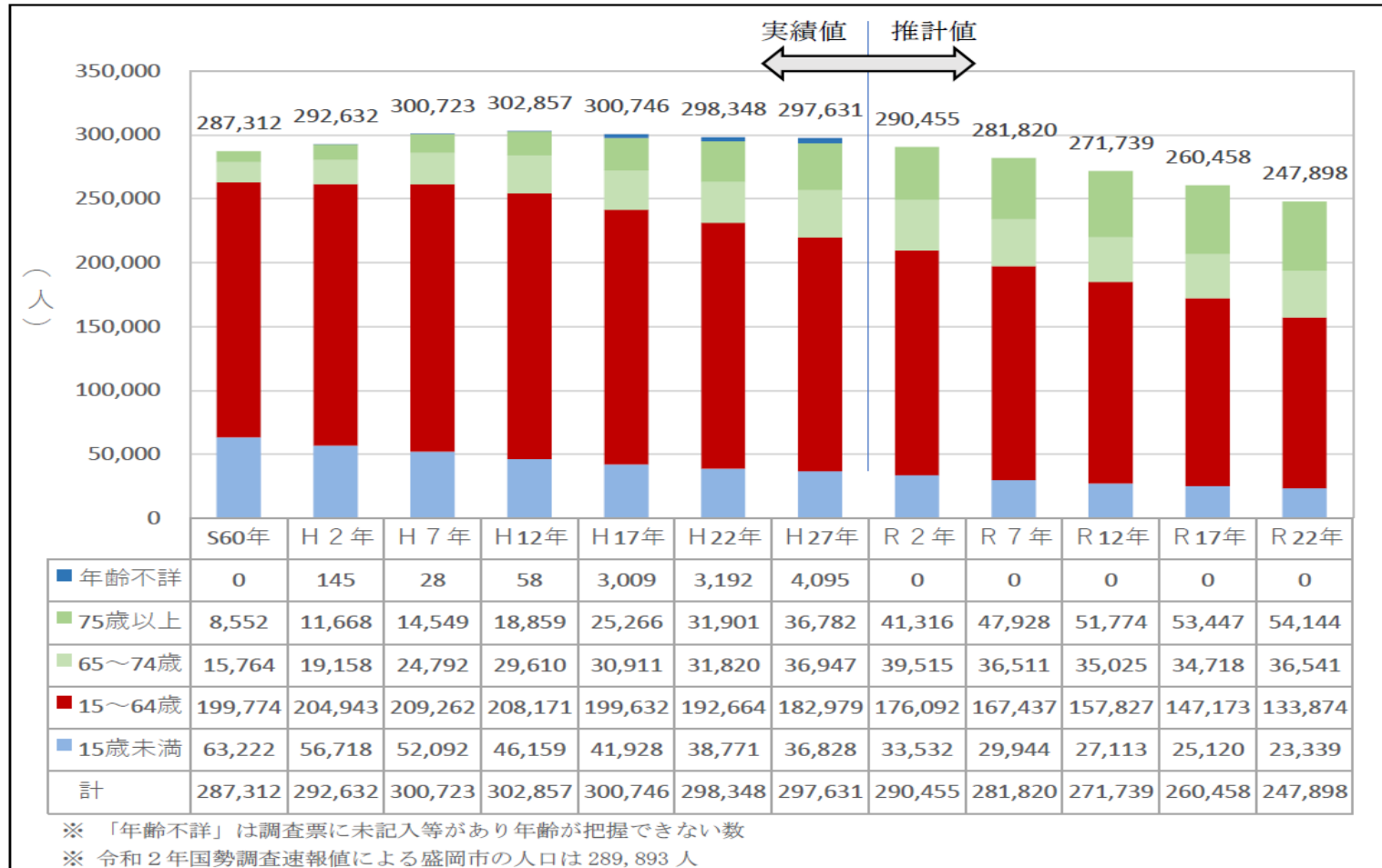
# ビジョンの対象区域

## ○ 内丸行政区域とその周辺を概ねの対象



# 盛岡市の将来見通し

○ 市の人口は今後も減少，少子高齢化が進む見込み。



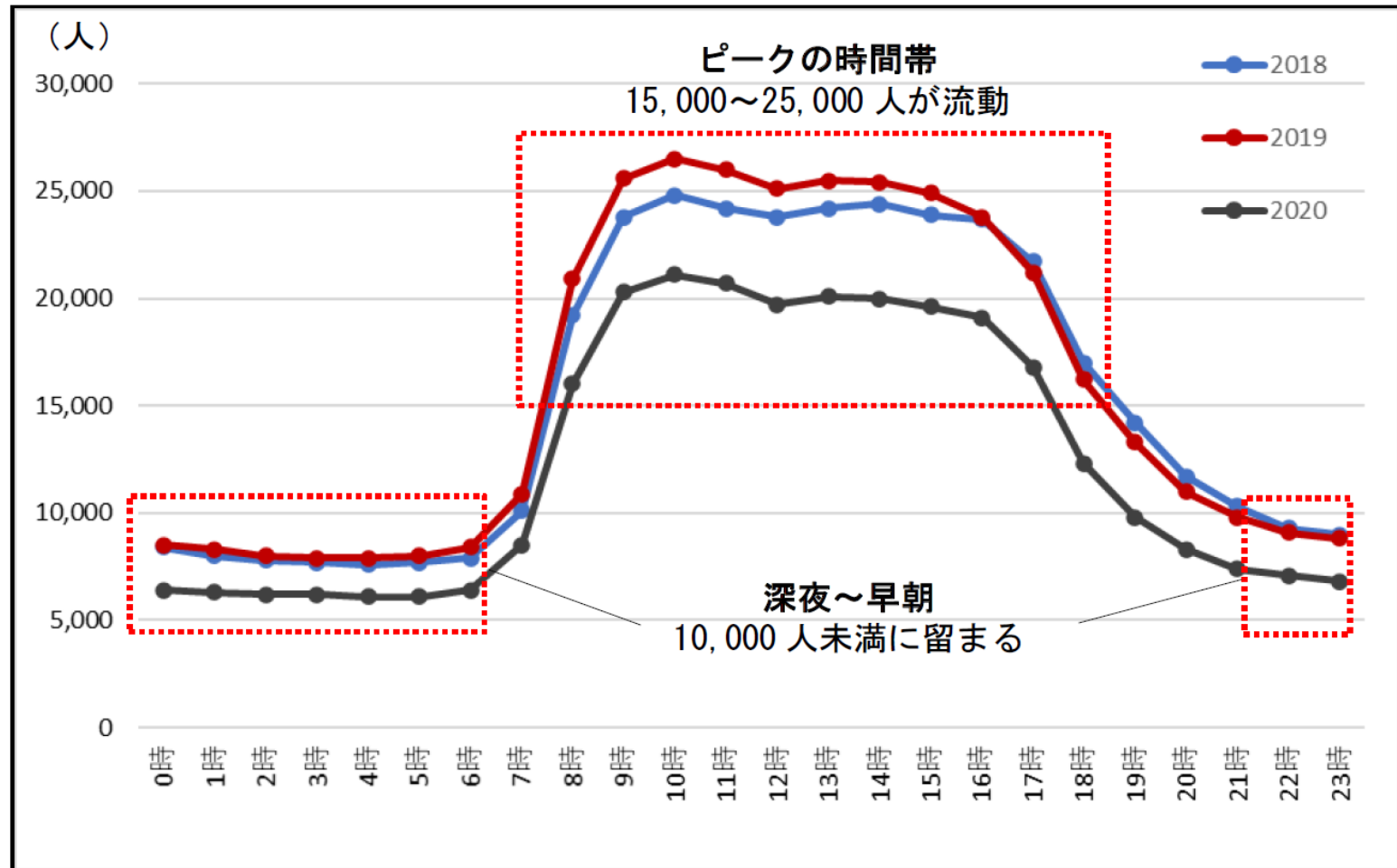
# 内丸地区の現状①

○ 一団地の官公庁施設(昭和32年に都市計画決定)



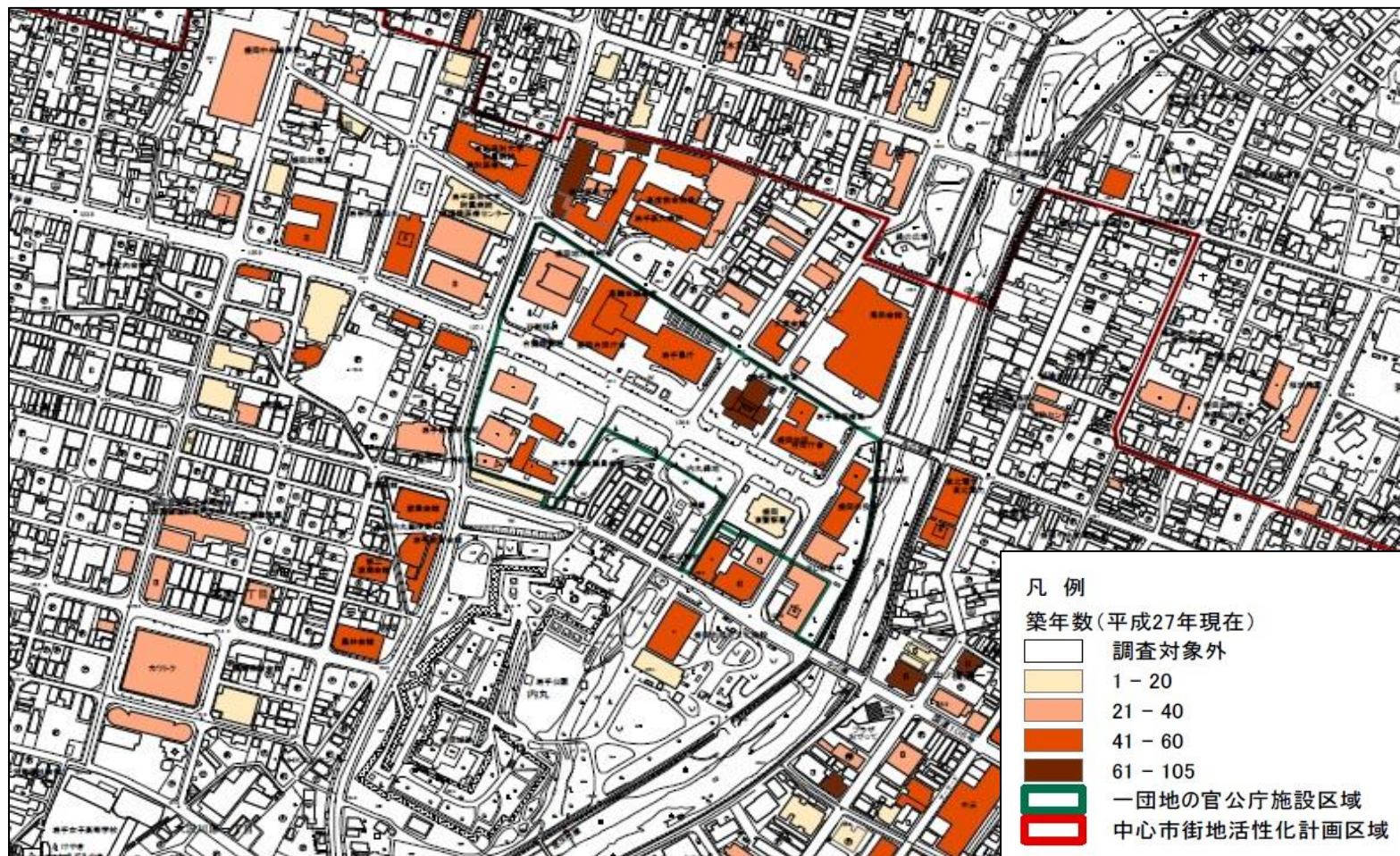
# 内丸地区の現状②

○ 平日は1日15,000人～25,000人が付近で流動



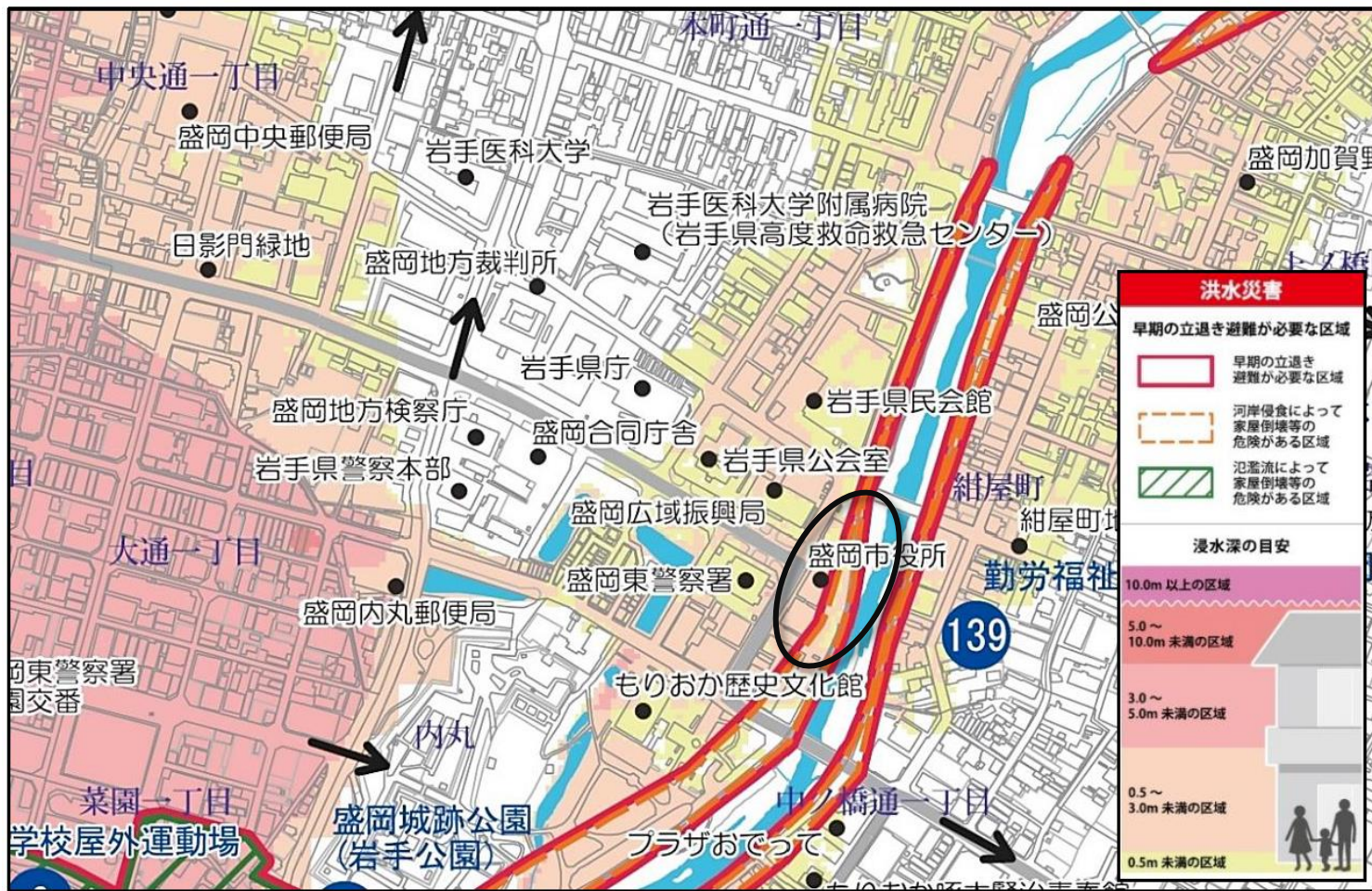
# 内丸地区の課題①

○ 築50年を超える建物群(一部は地区外へ移転)



# 内丸地区の課題②

○ 市庁舎の老朽化，建替え（築59年，浸水想定区域）





# 内丸地区の将来像

## ○ 重視すべき視点

① 社会経済活動の  
中心的役割の維持

② 交流人口の維持・拡大

③ 新たな価値の創出

④ 頻発する自然災害  
への対応

⑤ 情報通信技術の活用

⑥ SDGsの実現

⑦ ポストコロナに  
対応した地方創生

# 内丸地区の将来像

## ○ 内丸地区のあるべき姿①

### 県都の核として社会経済を牽引するまち内丸

ICTの進展を背景にした多様な機能集積  
盛岡・岩手に育まれた価値や魅力を世界に発信  
広域にわたる相乗的な経済効果を発揮  
災害発生時にも生命・財産を守る機能を持続  
地区一帯に強靱なインフラ

# 内丸地区の将来像

## ○ 内丸地区のあるべき姿②

### 城下の風格と都心空間が調和するまち内丸

歴史的な観光資源の魅力向上，自然と調和した景観

個性的な店舗が醸す界隈性，回遊性の向上

盛岡ならではの魅力，広域観光への波及効果

超高齢社会に対応した公共交通網・都市インフラ

移動しやすく滞留したくなる空間の創出

# 内丸地区の将来像

## ○ 内丸地区のあるべき姿③

### 英知が集い未来を創造するまち内丸

従前からある機能の維持・強化

多様な機関・企業などが一体的な取組

地域課題の解決に貢献する商品・サービスの創造

海外との提携も視野に時代の変化に対応

収益や人材の好循環でまちに活力を与え続ける

# 内丸地区の将来像

---

## ○ 内丸地区のあるべき姿

**県都の核として社会経済を牽引するまち内丸**

**城下の風格と都心空間が調和するまち内丸**

**英知が集い未来を創造するまち内丸**

# 今後の取組の方向性

## ①ビジョンの推進に向けた総合調整等

- ・ 地区全体の建物の再配置を市が総合調整
- ・ 内丸エリア外に分散している機能の集約
- ・ 官公庁と民間事業者との複合化

## ②都市計画の検討

- ・ 将来像を踏まえた「一団地の官公庁施設」の見直し
- ・ 市民参加による代わりとなる地区計画等の策定
- ・ 土地利用についての新たなルールづくり

# 今後の取組の方向性

## ③災害時の対応力強化

- ・ 庁舎自体の防災機能 ・ 電気通信などのインフラ強化
- ・ 避難者受入れや物資の備蓄ができる空間 ・ 設備の整備

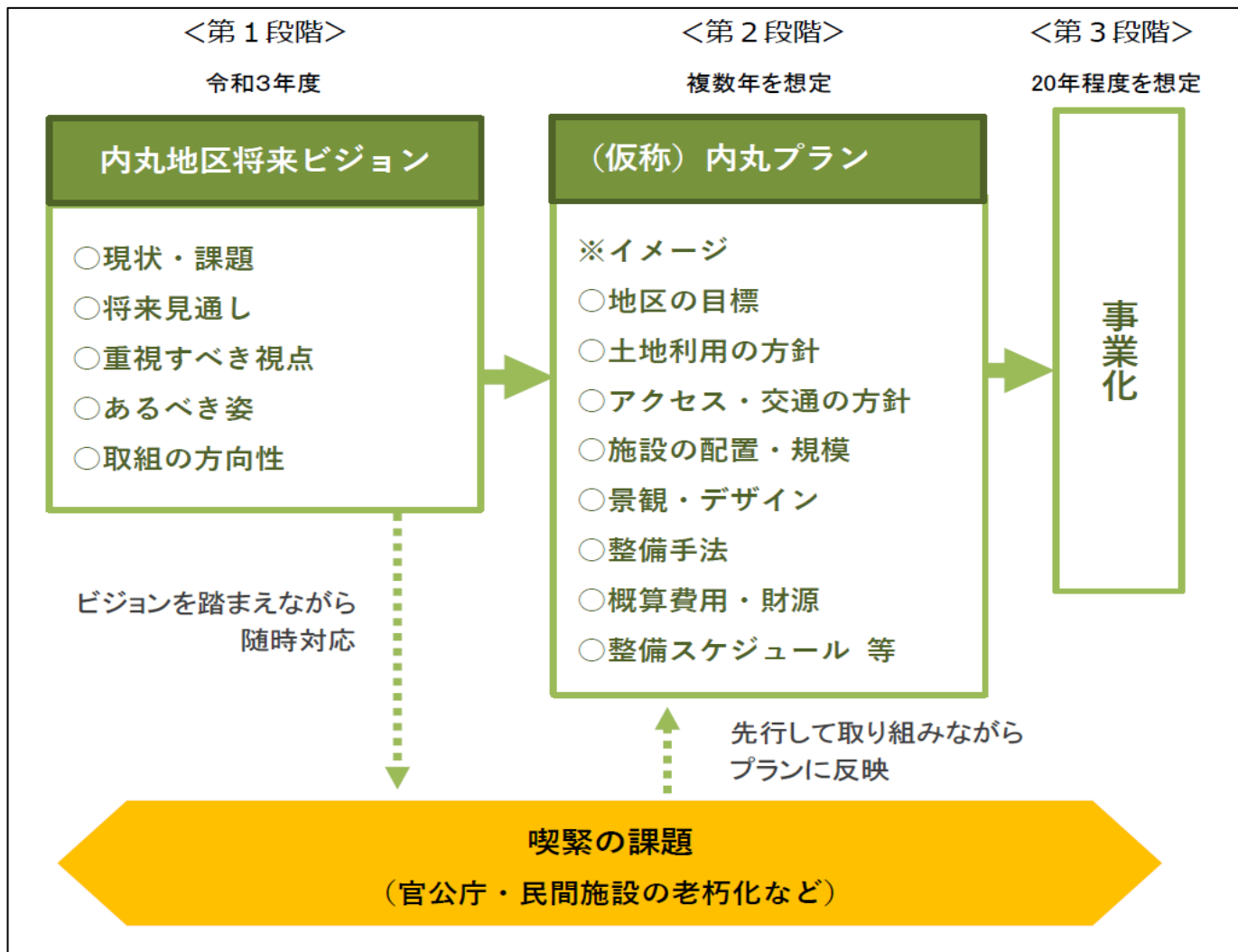
## ④ゆとりと潤いのあるにぎわい空間の創出

- ・ ユニバーサルデザインに配慮した歩道整備
- ・ 居心地の良い空間の創出, ウォーカブルなまちづくり

## ⑤新たな価値を生み出す拠点の整備

- ・ 集積する機関・企業などが技術や研究成果を結集
- ・ オープンイノベーションのハブとなる拠点の整備

# ビジョンの具現化に向けて





# 【お知らせ】パブリックコメントを実施中

---

- 期間 令和3年12月20日 ~ 令和4年1月31日
- 応募方法 市公式ホームページ応募フォーム  
担当課あて郵送, ファクス, 持参
- 資料の備付 本庁舎, 各支所・出張所, 各公民館等  
(盛岡劇場にも備え付けしています。)
- 担当課 市長公室企画調整課

※ 詳しくは, 市公式ホームページを御覧ください。

# ご清聴ありがとうございました



令和4年1月29日 内丸地区まちづくりシンポジウム